

肉触手に絶頂かされて

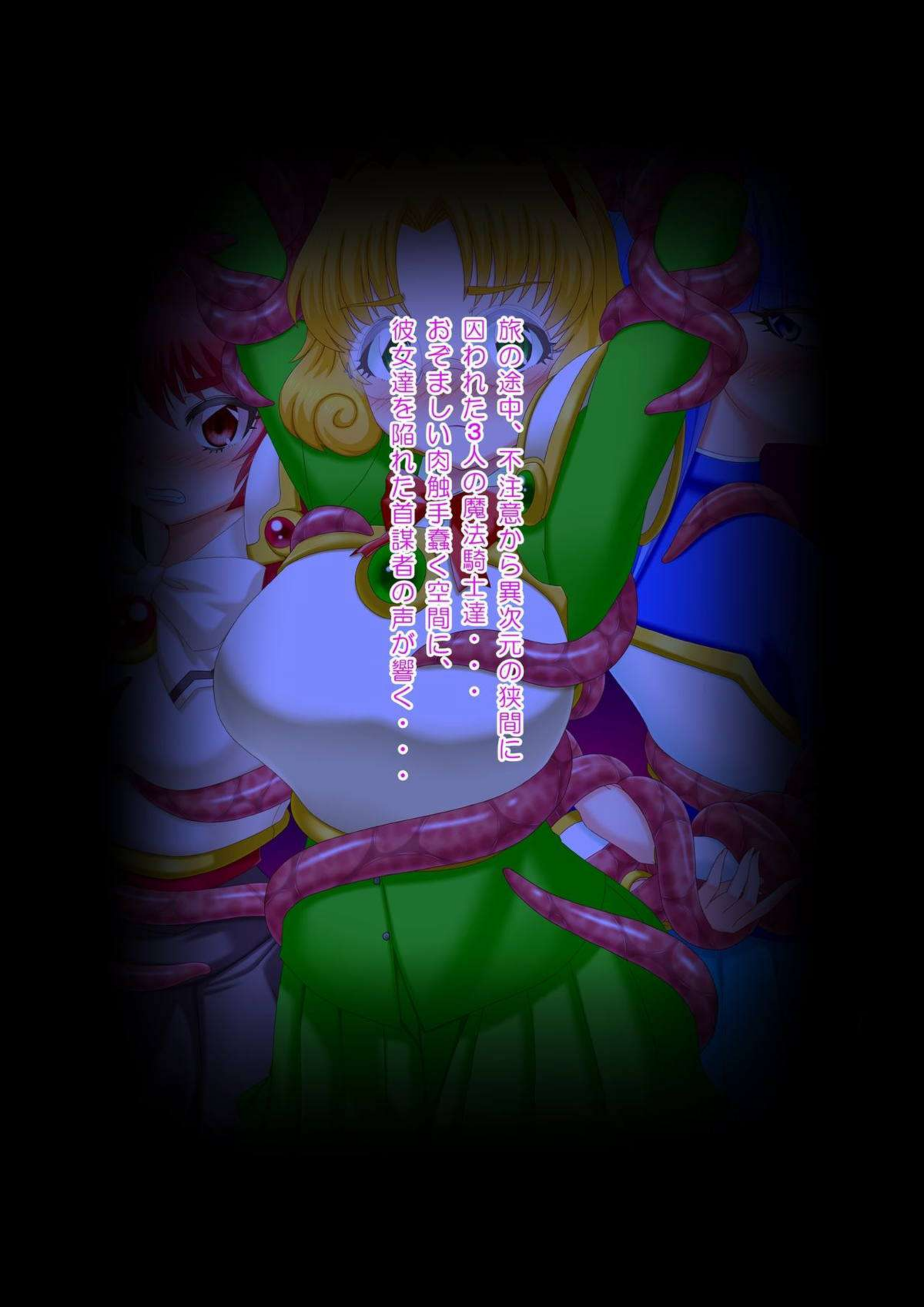
# 快樂墮ちするCG集

<魔法騎士触手快樂地獄>



成年向け

FOR ADULT ONLY



旅の途中、不注意から異次元の狭間に  
囚われた3人の魔法騎士達……。  
おぞましい肉触手蠢く空間に、  
彼女達を陥れた首謀者の声が響く……

うう。。。ムジマ  
いったい。。。？

ドクン...

我、太古の時代に封じられし淫魔神。。。  
魔法騎士。。。我が宿願の贄にふさわしい。。。

ドクン...

ズルズル...

くっ...女の子をこんな気持ち悪く  
閉じ込めて...!!

やり方が卑劣ですね...!!

何が目的だろうと、  
私達は卑怯な奴には負けない！  
絶対に！

ズルズル...



抵抗など無意味……汝らすでに、我が淫気満ちる  
領域の捕囚なり……その肉体、意思……  
全て我が宿願成就のために捧げよ……

何を……あっ……!?

ね、ネバネバしたのが、溢れてくる!?

シメウウ

シメウウ



う、うそ。。。服が、内側から、焼けて。。。!?  
なんて破廉恥な。。。っ!!

じゅっ、じゅっ。。。

この触手から出ている粘液。。。まるでこれ自体が、  
生き物のようだ。。。!!

ずる。。。

くっそお。。。っ!!こんなの、魔法で全部  
焼き払ってやるっ!!

だめよーさっきからやることしてないのよ……  
魔法が、使えない……っ!!

いじえ  
古の時代より我が怨念満ちるこの領域……  
汝らの想いの力など、無力と知れ……

そ、そんな……!!

こんなのって……っ!!  
あっ、ぐ、ううっ!!

じゅっつん……

じゅっつん……



ずるるる...

ぐちゅっ...

ああー!!  
あやっ。。。服が。。。!!

ね、私達が授かった防具まで  
こんな簡単に。。。っ!?

我が領域は人界より隔絶されし  
忘却の彼方なれば。。。かの世界の理は  
悉く焼却されるが道理。。。

じゅわん...

な、なんなんだこれ。。。服だけじゃない。  
体が。。。痺れて。。。っ!!







あゝ... やだ... もう、隠すものが何も...

く... お二人とも、しっかり...!!  
弱味を見せては、敵の思う壺、です...!!

う、うん...!でも、こんな  
怪物に、は、裸にされるなんて...  
く、悔しいより...!!

ぬちゅっ...

ぬちゅっ...

ずりゅっ...



ずるるる...

う...

わ、私達を.....どうすつもりなの.....!?

汝らは我が供物なり.....  
これより授ける肉欲の法悦を持って、  
汝ら、我が悲願成就の礎とならん.....

はあ...  
はあ...

そ、そんな.....あ、ああ.....!!

や、やめるっ.....く、来るな、  
来るなあっ!!

ずりゅん...

そ、そんなに、足を広げる、なあっ。。。!!  
ああっ。。。!!

羞恥心に顔を歪める少女達。。。そんな彼女達の嫌悪など歯牙にもかけず、肉触手は乙女の肉体を這いずり回る。。。!!

は、放しなさいっ。。。く。。。う。。。!!

あっ。。。!!

ぬちゅっ。。。!!

ああっ。。。!!

ぬちゅっ。。。!!

こ、こんな。。。全部、見えちゃう、じゃない。。。う。。。!!

ぬちゅっ。。。!!

ズブツ！ズブチユウツ！！

うあっ！いい、いや、だっ……！！  
や、めろおっ！！やめっ……んあっ、ああっ！？

あううっ！いい、痛、いい……こ、こんな、太いのが……  
は、挿入<sup>は</sup>っ！くるなん、て……う、ああっ！！

いや、いやよこんなの……！！  
わたしの、初めて……あ、やああっ！？

ズキョウ！！

ズキョウ！！

ズキョウ！！



あっ!? あ、熱うううっ!?

びくっ!!

い、いやっ、ああっ!! な、膣内に……  
あ、熱い、のが……流入ってえっ!?

やめてえっ!! だ、射精さない、でえっ……!!  
い、いやああっ!?

びくっ!!

びくっ!!

ドクッ!!

ドクッ!!

ドクッ!!

我が精を受け入れ果てよ……  
汝らがメスであることとその身をまもって  
知るべし……それこそが、  
我が宿願成就への道程なり……



あゝあゝ...は、あゝ...

う、あゝ...腔内が...  
あゝ、いい...は、あゝ...

だ、射精され、ちやうた...  
子宮内...う、うよお...  
わ、わたしの、

どんっ...  
どんっ...

我が精は刻まれた...  
もはや汝らヒトに非ず...  
我が種子を育む獣の胎盤なり...  
獣性への墮落を持って...  
我が再誕の供物となるべし...

どんっ...

どんっ...

あゝ...

あゝ...

あ、うう……。なに、これ……。  
か、体が……。変、だよ……。？

は、ああ……。お、おかしい、  
こんなこと、されて……。わ、私……

い、いやなの……。嫌なはず  
なの、から……。どうして……。!?

びくびく……

ズン……

ズン……

純潔を奪われ、絶望する少女達……。  
しかし、人外の領域を支配する淫気と  
無理矢理に注がれた魔神の淫精は、  
早くも3人の肉体をその意思を裏切って  
淫らな肉欲の器へと変貌させ始めていた……





あ、あ。？  
か、からだ、があ。？

あ、熱い。あ、アソコが。  
ムズムズ、してえ。

やだ、あ。  
変なお。

びんっ！！

びんっ！！

解放するがいい。ヒトが理性にて抑圧したる  
獣の情欲を。汝らの嬌声はすなわち、  
我が再誕の産声となる。

い、痛、いい。。。!!  
む、胸、そんなだ。。。!!

んあっ。。。!だ、だめ、です。。。  
締め付け、たらあっ。。。!!

はっ、んうっ。。。  
や、乳首。。。キコウって  
しないですっ。。。!!



な、なんだ、これ。。。!?  
変な、触手が。。。。

あつ。。。あ、太い。。。  
それに、この形、は。。。!?

やだ。。。き、気持ち悪いっ。。。!!

我が肉欲の贄よ。。。我が影の魔羅よの  
注がれる魔精として淫業の間へと墮ち込みし。。。



シシシシシシシシシシシシシシシシ

んぼろま、ぽろぽろ

シシシシシシシシシシシシシシシシ

んぼろ...!!おぼろぼろ!!

んぼろぼろ

おぼろぼろぼろぼろ、んぼろぼろ!!

いぢぢぢぢぢぢ!!

ぽろぽろ!!

ぽろ!!

メスの口淫... 幾星霜の刻を経よして  
供物として幾ばくの翳りもなし...  
なあ、我が種子にて女のの湯きを癒さんか...!!





げほっ、げえっ。。。!!  
う、え、あああう。。。!!!

うああっ。。。か、ふ。。。っ  
こ、こんな。。。たくさん。。。

う、く。。。飲ん、じやった。。。  
化け物の、せ、精液い。。。



受け入れよ、淫界の魔精を……  
これより以後は我が種子を糧として  
その命繋ぐべし……ア……

あ、ふざけ、るなあ……  
こんな、気持ち、悪いの……  
う、あ、あ……!?

あ、どうして……?  
こんなに、臭くて……  
ドロドロして……嫌、  
ですのに……っ!?

うう……変、よお……精液、なんてえ……  
飲みたくない、はずなの……!?



どんぐんぐん……

どんぐんぐん……

どんぐんぐん……

ア……

ア……



だ、めえ。。。変。。。  
舌が、変だよ。。。♡  
せ、精液、があ。。。♡

あ、ああ。。。生暖かいのが。。。  
喉に、絡み付いて。。。  
回っぱいに。。。広がってえ。。。♡

ん、ふう。。。この味。。。  
か、体も、頭も。。。  
ピリピリってえ、しちゃうのおっ。。。♡



まだ足りぬ。。。我が淫精、  
未だ汝らを満たしきらぬ。。。さあ、  
四肢を広げ汚孔を晒すがよい。。。

なにっ、これえ。。。  
体が。。。勝手、たっ。。。!?

い、嫌です。。。これでは。。。  
お、お尻の穴。。。  
見えてしまいます。。。!!

あ、頭の中の声が。。。  
拒絶できない。。。!?  
わ、私達の体。。。  
どうしちゃったのよ。。。!?

プルプル。。。

ビクビク。。。



ズルッ。。。ズルルルッ。。。

ま、また触手が。。。  
でせ、これ。。。!?

なんて禍々しい。。。おっきのオシも、  
一段と気味が悪くて。。。  
え、まさか。。。!?

やだ。。。うそ、うそよね。。。!?  
い、嫌よ、そんな、そんな穴にっ。。。!?



ずず

ずず  
ずず  
ずず

ずず  
ずず  
ずず

ズポツ!!ツユププウツ!!プヂユルウツ!!

いつ、あつ痛つ!!  
痛あああ!!

い、いやあつ!!いやあつ!!  
や、やめて、ください...っ!!  
そんな...お、お尻、があつ!!

は、挿入<sup>は</sup>ってこない、でえつ!!  
そんな、太いのおつ!!お、お尻の穴、  
ひ、拡がっちゃ、うううう!!



||ちゅちゅ||  
||ちゅちゅ||

||じゅぽ||  
||じゅぽ||

||じゅぽ||  
||じゅぽ||

ポロリッ!!ポロリッ!!グ、グオッ!!

あがつぱひ、。。。あ、ああッ?

びん!!

あっ、く。。。?

い、痛あッ、いいッ!?しよ、触手、がっ。。。  
お、大きく、なッてえ。。。ッ!?

びんびん!!

やめてっ!!やめてよおっ!!  
お尻っ、お尻が、壊れっ、  
ちやうちうちうっ!?

ぽんぽん!!

ぽんぽん!!

ぽんぽん!!



肛虐の果てに知るがいら...  
我が淫界の僕として墮ちるんやうらうら  
至上の悦びを...!!

フリユリユッ!!ドクドクッ!!ホビュルウッ!!

ああっ...!!熱いつ、  
熱いの、流入って、ええっ!!

いやっ...私の、お尻、があっ...!!  
焼けるうっ!!焼けて、しまいますうっ!!

ド  
プ  
ル  
ッ!!

ド  
プ  
ル  
ッ!!

あひゅんぬぬ、エロエロ、  
熱いのが...ス、ス、ス、ス、ス



や、だ。。。もう、入らない。。。  
入らないよおおおっ!!

ピュクルッ!!ピュクピュクッ!!  
ドピュリユウウッ!!

んあああつ。。。!!ま、まだ、  
流入って、くるううっ!?

はあっ。。。はあああつ。。。!!  
く、苦し、お腹。。。精液で、  
パンパンに。。。っ!!

どじゅっ!!

どじゅっ!!

どじゅっ!!

どじゅっ!!



シロポンン♡♡♡ジュルル♡♡♡クククク♡♡♡

あ。。。うあ、ああ。。。  
お腹、熱い、よお。。。

んは、ああ。。。  
せ、精液。。。こんなに、  
いっぱい。。。

あ、うう。。。お、お尻の、穴あ。。。  
♡♡♡♡♡、なっちやうよお。。。

ズンズンズンズン

ズンズン






うう。。。嗚、また、来てるう。。。  
何なんだ、この、感覚う。。。♡♡

あひ、ひい。。。♡  
こ、こんな、お尻、痛いはず、  
ですのはい。。。♡

ど、どうしてえ。。。  
お尻の穴あ。。。キョンって  
しちゃうのお。。。♡

おお。。。淫界の息吹を感じる。。。  
淫らに染まり行く汝らの魂。。。  
まさに極上の供物よ。。。♡





触手たちに弄ばれ、陵辱の嵐に晒された魔法騎士たち……。  
肉体はもちろん、心までも疲弊しきった彼女たちに  
なおもおぞましい肉触手が殺到する……。  
少女達の肉体を包みながら瞬く間に増殖した触手は  
空間を埋め尽くし、さらなる淫虐の幕を開けようとしていた……。

はあ。。。はあ、ん。。。  
う、動け、ない。。。んう。。。

どくん。。。

どくん。。。

お、お二人とも。。。  
大丈夫、ですか。。。  
ん、くうんっ。。。！  
ん、くうううっ。。。！！

ゆ、指の先まで。。。  
触手が、ソワソワ、  
してえ。。。くう、ん。。。  
んうああ。。。！！

魔法騎士。。。  
我が最上の供物よ。。。  
肉欲の獣としての  
覚醒は近い。。。  
その肉の身の肉より、  
我が種子にて淫欲の傀儡に  
染め上げようぞ。。。

シユポオツ!!シユラフツ!!スラウツ!!

んあうっ!!あっ……んうううんっ!!  
また、触手、があっ……!!



ビクッ!!

あうううっ……!!  
お、大きい……っ、  
ん、あうううっ……!!

お、奥までえ……  
挿入っで、くるう……っ!!

ビクッ!!

ビクッ!!



ビクッ!!

ジグザグッ!!

ズモウツ!!

ズグッ!!



はあっ、んあううっ……  
ち、乳首に……  
なんなの、これえ……!?

あ、ふうっ……!?  
ち、乳首、乳首にっ、  
針のようなものが、  
刺さって……っ!?

ひうううっ……!!  
ち、胸の中に、  
ドロドロしたのが、  
流れ込んで、  
くるよさっ……!!

汝らの淫穴を通じ、  
注がれし我が淫精により、  
汝らの肉の体を  
淫界の眷属へと  
変容せしめよう……

ズズズ。。。ガポオツ。。。!!

お、むうっ!? らぐっ。。。  
んむうっ、む、ううううっ。。。!!

がぼっ...

く、苦し。。。!!

のどの奥まで、  
しよ、触手が、  
挿入って、えっ。。。!!

むうっ...

んむっ...

んむうっ。。。!!

い、息、止まなっ。

うむううう。。。!!



(や、ああっ……!!  
口の中……触手で、  
いっぱい……!!)

(口や鼻に……  
いやらしい臭いが、  
広がって……  
ん、ふうふう……)

(んむちゅ……  
む、ちゅう……  
触手に、の……  
犯されて、る……!!  
ん、ちゅう……!!)

びんんっ……

びんんっ……

びんんん……

魔法騎士……  
我が最上の供物よ……  
その肉の体と魂……  
淫魔神の僕として  
染め上げてくれよう……

ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……

(は、流入<sup>はい</sup>って、くる……)

乳首……口……全部にい……)

オマ○ロ……

ひゅん……

(あ、あ……)

せ、精液……  
いっぱい……  
私の中……  
精液で……)

ほん……

まひん……

ズンズンズン……

ズンズンズン……

ズンズンズン……

て……

精液……無理……

注がれているの……

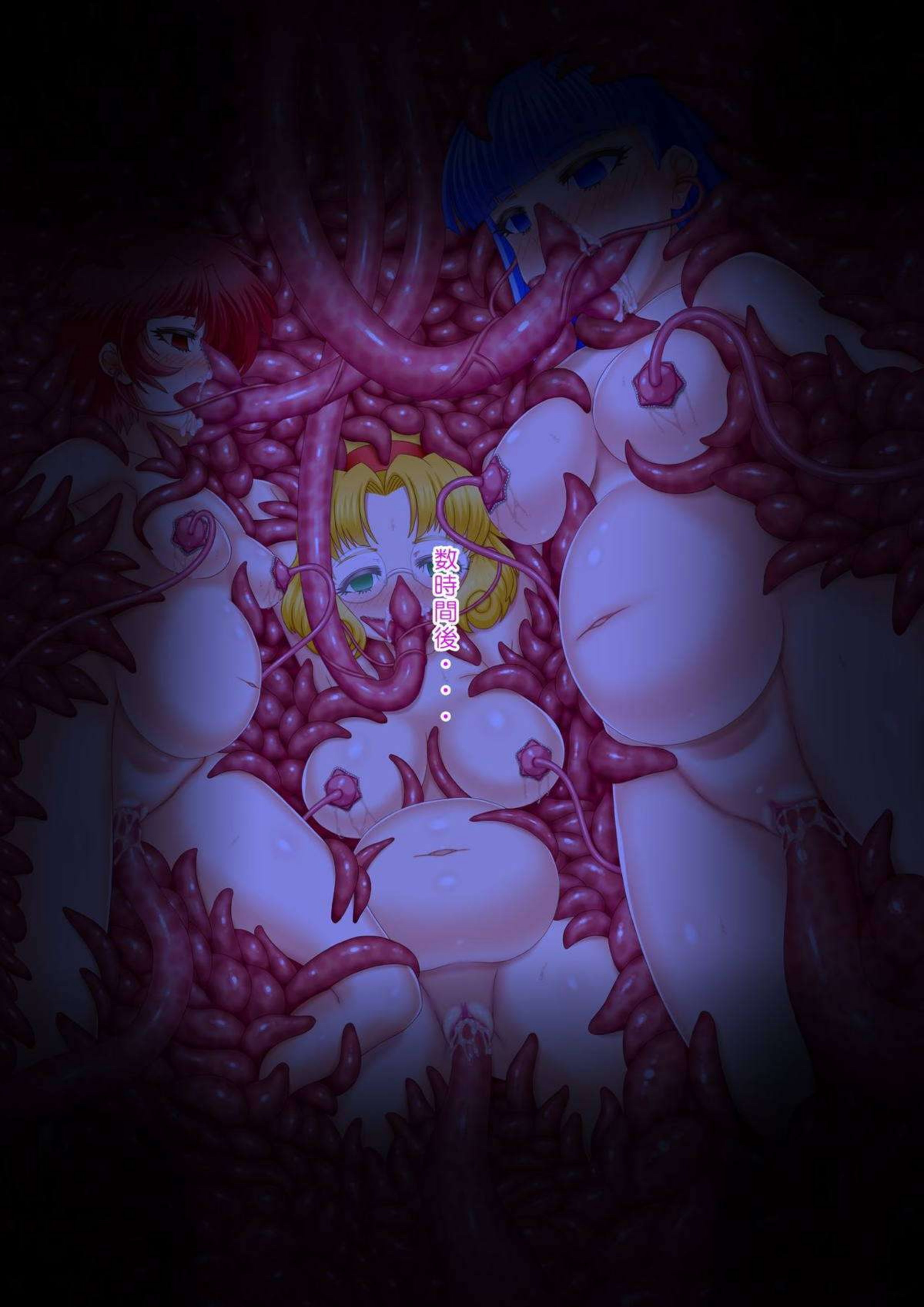
体……

んん……

んん……

そうだ……それでよい……  
我が淫精を全身で  
飲み下し……  
淫界の徒として  
生まれ変わるのだ……





数時間後...

エウレン……エウレン……エウレン……

(……あ、あ……)

体の、なか……  
精液で……  
いっば、い……

(……)でしよう……

体に注がれる精液……  
とても……心地いい……

(なん、で……  
触手の、精液……  
すごく……  
美味しい……)

じゅんっ……

じゅんっ……

たぶん……

獣精で満たされた  
孕み腹も、贅たる汝らには  
ふさわしい……  
我が宿願の成就是  
目前ぞ……

はあ。。。はあ、あ、んあ。。。。

か、体が。。。熱くて。。。。

う、疼く。。。アソコがあっ。。。疼く、のお。。。っ！！

堕ちるがよい。。。己の内を巡る我が淫精の導くままに。。。己が肉欲のままに。。。



クチゅゅ。。。♡♡♡  
クチゅゅ。。。♡♡♡

ひ、あつ。。。  
だ、め。。。指、があつ。。。♡

と、止まりません。。。  
止まりませんのお。。。♡

あ、頭の中あ。。。  
エッチなイメージで、  
いっぱいであつ。。。♡



くちゅっ♡  
ちゅっ♡

ぬちゅっ♡  
ちゅちゅっ♡

ちゅくちゅく♡

ピクンッ!!パシユルッ!!  
プチャアーッ.....!!

あひっ.....!!イクッ.....!!  
イクッ.....!!

や、あっ.....!!イキますっ、  
オマ○コ、イキますっ.....!!

ズン.....!!

き、気持ちさらっ♡  
イクの、気持ちさらっ♡のおおっ♡

びゅん.....!!

びゅん.....!!

プチャアアア.....

プチャアア.....

プチャアア.....



んあ、あ……お、オナニー、  
気持ち、イイ……♡

は……♡  
は……♡

ああ、はしたなく、  
勃起しちゃってますわ……♡  
私の、クリトリスわ……♡  
あ、ひい……♡

びんびん♡

びんびん……

びんびん……

オマ○コ、まだビクビク、  
してえ……もっとな……♡  
もっとしたい……♡  
オナニー、したいの♡



ズルルツ。。。ズスツ。。。ツツツ。。。

あ、ああ♡触手、来たあ♡  
あ、また、犯されちゃうよお♡

ああ。。。お願いです、

私達の処女を

奪ったときのようだ。。。♡

どうか、オマ○コ、


オマ○コに♡

ズズズ...

ズルル...

ああん♡来て、来てえ♡  
オナニーしたばっかりの  
濡れ濡れオマ○コ♡  
触手チ○ポでいっぱい  
ハメハメしてえ♡♡

時は満ちたり。。。  
今こそ汝ら、  
その淫らに堕ちた  
胎盤を持って、  
淫魔神の  
再誕を祝すべし。。。



淫魔の使いがもたらす  
ヒトならざる快樂によって、  
自ら進んで痴態を晒すまで  
堕ちた魔法騎士達。。。

かつて嫌悪していた醜い肉触手を、  
情欲の歓喜を持って求める彼女達の意識は、  
淫魔のそれへと塗り替えられていく。。。。  
己が宿願を果たすべく、  
淫魔の神が執り仕切る淫虐の宴は、  
さらなる局面を迎えようとしていた。。。。



はあ……。はあ……。あ、あ……。  
や、だ……。体が……。火照る……。  
ん、くう……。っ

お、お二人とも……。気を確かに……。  
淫魔の声を、意識から追い出さないと……。  
このまま、な、流されては……。っ

うう、う……。だめ、だよ……。  
アソコ、疼いて……。  
エッチなこと……。考え、ちやう……



淫況に染まりし汝らの魂……  
もはや我が声を振り払うことは  
叶わぬ……。己が本能に従い、  
肉欲の情動に身を任せよ……。

ドクン……

あ、頭の中に、声、があ……  
した、い……。したい、の……  
セックスウ……。  
セックスしたい、のお……。!!

そうだ……。その獣欲を満たす術、  
我が授けよう……。  
淫穴を貪るオスの悦楽を……。  
支配と淫辱の象徴を……。!!

ドクン……

はあっ、はあっ……。!!  
止められない、おお……。  
エッチしたいら……。  
エッチなごとき……。  
頭の中、いっぱい……。なるう……。!!

雄雄々々々々々々オオツ……!!  
淫界の波動を受け  
肉欲の塔を屹立せしめん……  
汝ら、変性のときは今なれば……!!

あっ!? く、あ……  
あああああああ……!?

ビクビク!!

じ、これは、  
いったい何が……!?

ビクビク!!

な、何かっ……流入って、  
くるっ……!?  
なに、これえっ……!?  
し、知らない、こんなの……  
知らない、よおおおっ!!

うあっ!? く、クリトリ、スウっ!!  
私の、クリトリス、があっ!?

い、痛い、  
痛いよおっ!!  
クリトリスがっ。。。。  
すっく、ムンムン。。。。  
してえっ。。。。!?

お、お二人の、  
クリトリスが。。。。!?  
だんだん、大きく。。。。っ!?





ドクドクッ!!ググッ。。。。ムンッ。。。。!!

うあ、ああっ。。。。!!  
私のクリトリス。。。。チ、  
チ○ポ。。。。チ○ポに  
なっちやったよお。。。。っ!!

ああ、なんてこと。。。。  
お二人のオ○ン○から。。。。  
こ、こんなにも、大きい。。。。っ!!

あうううっ。。。。!!  
皮が、引っ張られてえっ。。。。!!  
い、痛いくらい。。。。オチ○チン、  
勃起してるっ。。。。っ!!



堕ちたる魔法騎士共よ。。。  
我が授けたる獣雄の剛直を  
もって、汝らの欲する  
ところを成せ。。。

あ、あ。。。し、たいい。。。  
いれ、たい。。。  
挿入れたいのお。。。っ!!

お、お二人とも。。。っ  
いけません。。。!!  
そんなこと。。。  
許され、ない。。。っ!!

グクン。。。!!

だ、めえ。。。  
オチオチン、空気だ  
触れただけ、でえ。。。っ!!  
すっしゅ、敏感で。。。  
ま、気持ちいい。。。♡

はぁっ♡

はっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

グクン。。。!!

汝らの渴きは獣欲の  
交わりによってのみ癒されよう……  
私の授けし剛直を突き立て、  
メスの肉壺を存分に  
味わうがよい……

は……い……はい……  
今すぐ、挿入したい……♡  
オマ○コにい……♡  
チ○ポツ……チ○ポ  
挿入したいのお……っ！

いやっ……  
お願い……お二人とも、  
どうか、正気、に……っ

い、いいよね……  
挿入して、いいよね……？  
もう、無理だから……  
私のオチ○チン……  
我慢、できないからあ……っ！！





ギョルツ!!ギョルルルツ。。。。!!

あぁっ。。。。!?  
い、いや。。。。っ!!

歓喜せよ。。。。我が悲願は  
まもなく達成される。。。。  
汝ら堕ちたる獣同士の  
交わりによつて。。。。

ギョルルルツ!!

ギョルルツ!!



はあ。。。はあ。。。♡  
ああ、オマ○コ、キレイ。。。♡  
見てるだけで、オチ○チン、  
疼いちやうう。。。♡

ああ。。。お二人とも、そんな。。。  
いけません。。。！  
許されませんわ。。。そんな。。。っ！！

ああ、オマ○コ。。。♡  
トロトロのオ○ンコオ。。。♡  
もう、ダメ。。。チ○ポ、  
抑えられないのお。。。！！

だ、だめですっ。。。！！  
あ、あぁっ。。。！！



スブツ・・・ジユブツ!!スブチユウツ・・・!!

あっ、く、あ・・・っ  
あああっ・・・!!

ああ♡す、すじゅ、いい・・・♡  
これが・・・女の子の、なか腔・・・っ♡  
わ、私のチ○ポ♡  
ジユブジユブって、はい挿入はいってくう♡

スブツ♡

スブツ!!

ズチユツ!!ズツチユ!!ツユブチユツ!!

あっ!!んくっ.....!!

ふ、あ、ああっ!!

すごい、すごい.....♡

膣肉が、むしゃぶりついてきて.....

ふ、あっ.....私のチ○ポ、

干切れちゃい、そう♡

だ、だめ、ですっ.....!!  
そんな.....激し、いいっ!!

ズチユツ♡

ズチユツ♡

ズチユツ♡

ずるいよお、二人だけで・・・  
私のオチ○チンも・・・  
挿入れちゃうっ☆

ジュブリティツ!!グリユリユリユ・・・ジュブウツ!!

んぎっ?!いい、いい!?  
そ、そんな・・・おし、  
お尻に、挿入れ、  
挿入れちゃ、だめ、ですうっ!!

あつたかいい・・・♡  
あつたかいいお尻マ○コ、  
私のオチ○チン・・・  
ギュウギュウっしてゐる♡

挿入♡

挿入♡

あひつぽん、ひっ……!!  
お、お二人、とも……っ  
お願い、ですうっ……!!  
そんな、激しく、突かれ、  
てはあっ!!

す、すごい、よお……♡  
オチ○チン、気持ち、  
良すぎてえ……♡  
こ、腰が、止まらな、  
いいっ♡

じゅぽん♡

し、知らなかった……♡  
男の子って、こんな、  
こんな、気持ちいいこと、  
してた、のねっ……♡  
ん♡ふあ♡ああんっ♡

あず♡

あず♡

はあっ はっ・・・♡  
な、なに、これえっ・・・!?  
何か、昇って、くるうっ・・・!!  
チ○ポの中、何か、熱いのが、  
昇ってくるうううっ!!

ジユチユツ!!ジユチユツ!!  
ジユプジユプジユプツ・・・!!  
んあっ!?あっ、くっ・・・!!  
そ、そんな、スコスコツ、  
された、らあっ・・・!?

ドビュルツ!!ドクドクツ!!  
ズビュルウツ!!

うああ、ああっ!?な、なに、  
これえっ!?き、きもっ、  
気持ち、イイのおっ♡  
チ○ポから気持ちイイのが、  
ドビュドビュってえっ♡

ビュルツ!!  
ドビュツ!!

わ、わたしもおっ!!

射精るうっ!! 射精るよおっ♡

オチのチン、尻穴でゴシゴシされて、  
気持ちいいの、キちゃううううっ♡

ポピュッ!! プピュルッ!! ドゴゴゴッ!!

あ、あちゅ、熱いっ!!

お尻っ、焼けるうっ!?

ドロドロの熱いの、

流入って、くりゆうううっ!?

と、止まらな、いいっ♡

チのポドピユドピユ

気持ちいいの、全然

止まらないのおおっ♡

ゴゴゴッ♡

ドゴゴッ♡  
ゴゴゴッ♡  
ゴゴゴッ♡



で、射精るっ♡また射精るうっ♡  
オチ○チンビクビクしてっ♡  
お尻マ○コに種付けしちゃうううっ♡

だめえっ だめですうっ♡  
お尻で赤ちゃん、  
できませんからあっ♡  
そんなところに・・・  
いっぱい射精しちゃ、  
だめえええっ♡

だ、大丈夫よおっ♡  
オマ○コにも今・・・  
私のクリチン○ポから  
精液サシダシいっぱい  
ドピュドピュしてるからあっ♡

オマ○コもだめえっ♡だめですうっ♡  
そんなにクリチン○ポ精液サシダシドピュドピュされたら  
オマ○コも尻マ○コも両方  
絶頂っちゃうからっ・・・だめええええっ♡♡

ビュッ♡

ビクビク♡



んはっ♡はあっ♡はあああ……♡  
き、気持ち、イイ……♡  
オチ○チンで、絶頂くの……♡  
気持ち、イイよお……♡

ふあ、ああ……♡  
しゅご、しゅご、イイ……♡  
お尻も、オマ○コもお……♡  
ザ、精液で、いっぱい……♡

だめっ……♡これえ♡  
こんな、気持ちイイの、  
憶えちゃった、らあ……♡  
ぜ、絶対、戻れない、  
よお……♡

ズン！！

ズン！！

獣の交わりを経て、汝ら  
淫界の贄として熟成せり・・・  
我が宿願成就は目前・・・  
その淫らに堕ち果てし胎盤、  
今こそ捧げるべし・・・

んああ、は、ああ・・・♡

ふあああ・・・♡  
あ、あ・・・♡

んひっ・・・♡  
ひ、い・・・♡

しんま

ビクッ...

ビクッ...

淫界の神によって  
もたらされたオスの快樂に  
よがり狂う魔法騎士達・・・  
かつての清純さを見る影もなく、  
その瞳は淫らに妖しく輝き、  
魂までも淫界の僕として  
染め上げられつつあることを  
物語っていた・・・

ぎゅぎゅぎゅんっ…

あつ、いやあ……っ  
今度は、何、を……!?

汝らすでに淫魔の  
母体として完成せり……  
その子宮を淫界の  
獣精にて満たし……  
我が再誕の儀を  
今こそ仕上げん……



ズズツ。。。ズボオツ。。。!!

あっ。。。!?なに。。。  
何です、これ、はっ。。。!?

へう、動け、ない。。。  
いえ、もう体にかが。。。  
んうっ。。。お、お尻を、  
地面の触手が、触って。。。  
ん、くうっ。。。!!



ああ...

うあ...

ぽぽぽぽ...

ぽぽぽぽ...

ゴポツ...ゴポツ...  
ドポツ、ドポポポツ...!!

うあっ...!?  
あ、熱う、いい...  
こ、これは...  
せ、精液、が...  
流れ込んできて...

(どンドン、溢れて  
くる...あ、ああ、  
なんて、臭い...  
男の人の...  
いえ、オスの、  
臭いが...  
あ、あ...!!)



うっ...

くっ...

ゴポポポ...

ゴポポ...

（ああ、私の、体。。。  
火照って、きてる。。。  
そんな。。。精液の  
臭い。。。感触に。。。  
反応してしまっ。。。  
だ、だめなのに。。。  
あ、あぁっ。。。!!）

ああ、はあ。。。  
はあ。。。っ!!  
だ、め。。。  
頭が、クラクラ、  
します。。。  
せ、精液、  
ヌルヌルして。。。  
に、臭い。。。  
すご、いい。。。っ!!

むわあ……

は……  
は……

ズンズン……

ズンズン……

我が淫界の  
濃密なる精……  
これを受けて孕まぬ  
メスはおらぬ……  
汝ら三人の胎盤……  
今こそ我に捧ぐとき……

あ、はっ……  
んはあっ……!!

(そんな……  
お二人も、  
こんな……  
せ、精液漬けた、  
されてっ……!?  
ん、ふうん……!!)





あひっ!!

んっ!!

ぬゅちゅ!!

にゅちゅ!!

みゅちゅ...  
むちゅちゅちゅ...!!

んあっ...!?  
や、そこ...  
広げ、ないでえ...!!

(触手が...  
お、オマ○コ、  
無理やりい...!!  
ん、あっ...  
そんな、し、子宮う...  
広げられたらあっ...!!)



はあっ……はあっ……!!  
んあっ、く、うう……  
し、子宮が……  
痛い、てえ……っ!!

(あ、ああ……  
胸が、ドキドキして……  
は、孕まされて、  
しまいます……  
せ、精液、子宮口から、  
流入<sup>はい</sup>ってきちゃう……っ!!)



さあ、淫らに堕ちた子宮を捧げ、  
我が種子を受け入れよ……!!

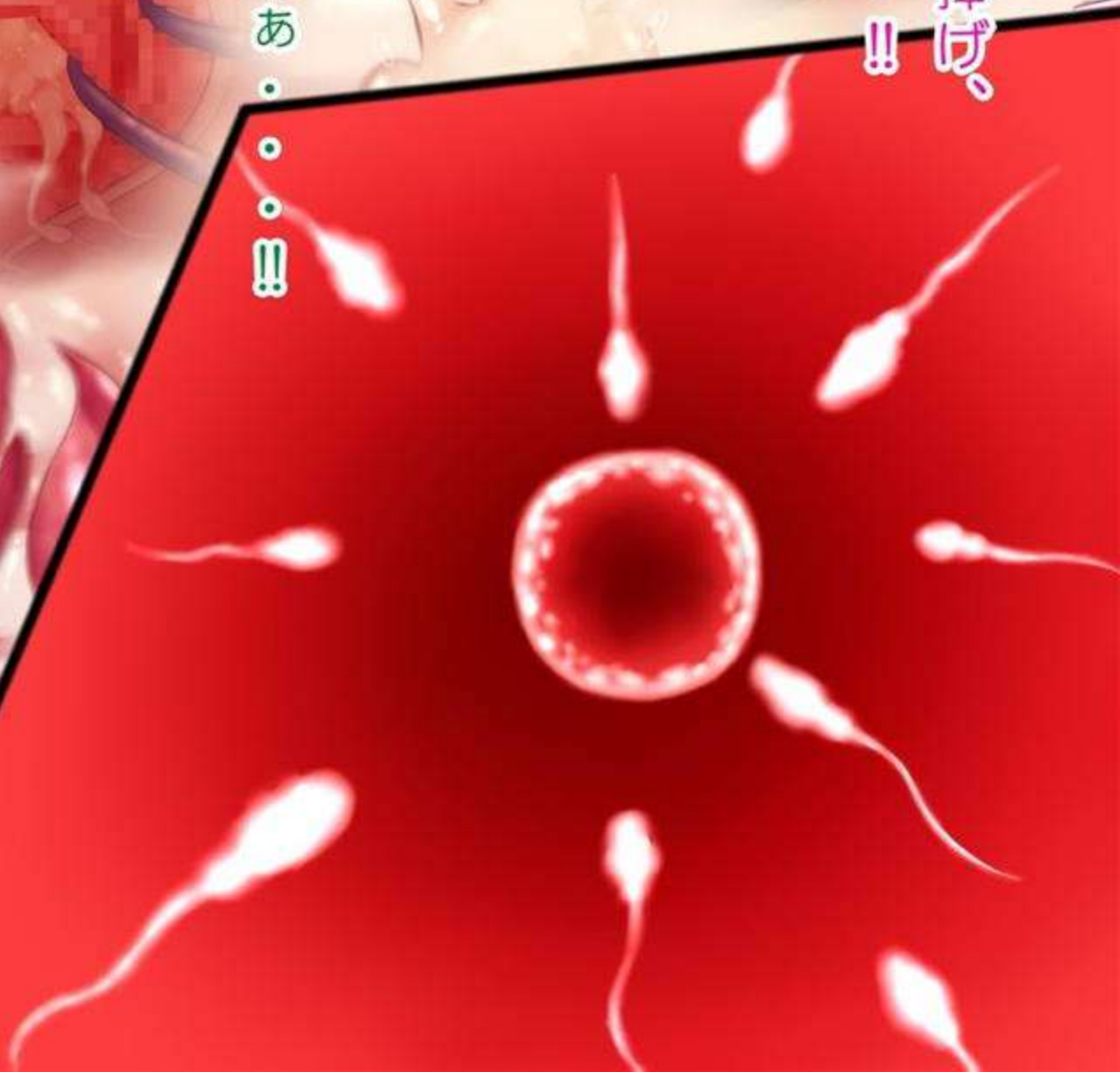
びゅっ!!

びゅんっ!!

びゅんっ!!

あ、ああ……!!

(は、流入<sup>はい</sup>って、  
流入<sup>はい</sup>ってきてる……っ!!  
淫魔の精子があ……  
わ、私の、膣内<sup>なか</sup>に……っ!!)



我らが淫界の種子は  
精強にして頑健・・・  
メスの膣内を泳進し、  
受精を完遂せしめるまで  
不滅なり・・・

ふあっ・・・  
ああっ・・・!!

ドクン...

オオオ

ドクン...

(か、感じる・・・  
精子が・・・私の膣内を、  
子宮に向かって、お、泳いで、  
来てるう・・・っ!!)

ドポドポツ・・・!!  
ドクドクツ・・・ドクツ!!

あ、ひい・・・!!  
せ、精液い・・・  
まだ、注がれてえ・・・!!  
お、オス・・・  
オスの臭い・・・  
すご、いい・・・♡  
♡

オスオス...

(ああ、こんな・・・  
体の中も外も、  
精液まみれでえ・・・♡  
に、臭いだけで、  
脳ミソまで、  
孕んじやいますぅ♡)



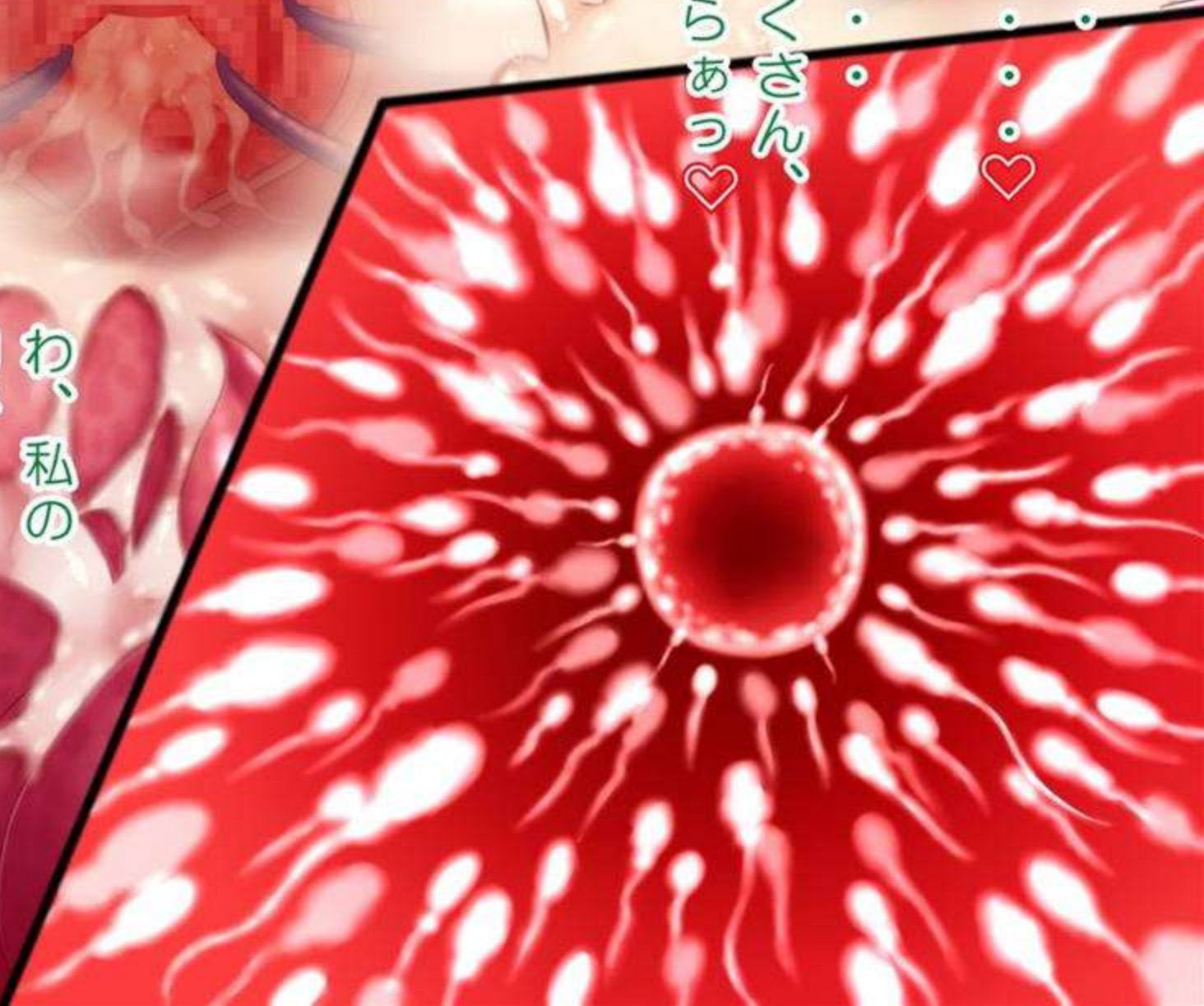
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

ビュン♡  
ン♡

ビュン♡  
ン♡

あぁっ……  
いけません……♡  
精子が  
いっぱい……  
そんなにたくさん、  
来られた、らぁっ♡

わ、私の  
卵子……  
パンパンに  
なっ……  
ますわぁ♡



間もなく受胎のとき……  
堕ちたる魔法騎士共よ……  
懐妊の悦びをもって、  
淫魔神の再誕を  
称えるがよい……

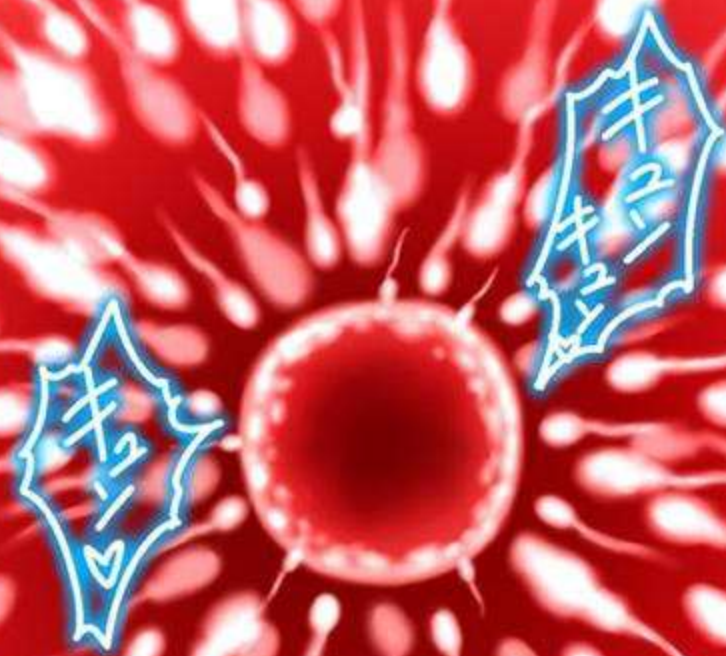
子宮……  
受胎……

アイ……  
アイ……

どん……

ん……

は、はい……  
淫、魔神さまあ……  
孕み、ますう……  
私たち……  
貴方様のために、  
喜んで妊娠させて  
いただきますう……



んあ・・・はあ、はあ・・・  
わ、私達のお腹・・・  
こんなに、大きく・・・

は、ああ・・・  
子宮で、  
赤ちゃん、  
動いています・・・

はあ、はあ・・・  
も、もうすべ、  
産れそう、  
だよ・・・

はあ♡

はあ♡

はあ♡





すぢゅっ...ぢゅっ  
ぢゅぢゅぢゅぢゅっ...!!

あっ、ひっ...!!  
で、出産てるうっ!!

あ、赤ちゃん、  
頭から出産て  
きてるのおっ♡

んはあっ♡  
ひ、いい...♡  
お、大きい♡  
大きな赤ちゃん、  
私のオマ○コ  
こじ開けて、  
産れますうっ♡

ぬぢゅり...

ぢゅぢゅ...

あ...

あ...

ん...

ん、ぐう...!!  
お、オチ○チンが、

子宮から、出て  
きてる、みたいっ♡  
んああっ♡

ぢゅぢゅ...



はあーっ……!!  
はあーっ……!!

しゅ、出産、  
うめいっ……!!

びくんっ!!

あ、赤ちゃん、  
そんなに暴れたら、  
だめですうっ♡  
お、オマ○コ、  
感じちゃううううっ♡

あふうっ、  
ううー……っ!!  
気持ちいい……♡  
自分の赤ちゃんに  
オマ○コ出産アクメ  
されて、気持ちよく  
なっちゃうよおおっ♡

びくんっ!!







はあ...

はあ...

はあ...

はあーっ、はあっ...  
あ、ああ...

あ、赤ちゃん...  
なの...?

こ、これが...  
私達の...

ずりずり...

ずりずり...

ぞろぞろ...

よくやった、我が淫僕たちよ・・・  
汝らの子宮を通じ、  
我が分体は産み落とされた・・・  
今こそ古の封印を破り、  
我は再誕せり・・・!!

あ、あ・・・  
はい、  
光栄、ですう♡

淫神様のために  
出産アクメさせて  
いただいで・・・  
幸せですわぁ♡

もっとお役に  
立ちたいです、  
淫魔神さまぁ♡

あほぁ♡

んはぁ♡

まあ♡



淫僕に堕ちし魔法騎士共...

我が剛直の飢えを

慰める栄養を与える...

全霊をもって奉仕するがよい...

ハア♡♡♡

奉仕...

ああ♡はい♡

ご奉仕

いたします♡

バキ♡  
バキ♡

キュン♡

ハア♡♡♡

ハア♡♡♡

うれしい...♡  
私達の肉体で  
奉仕させて  
いただけるなんて♡

ハア♡♡♡

ハア♡♡♡


おせえ♡

いっぱい

いっぱい...

オマ○ンおせえ♡





太古の昔に封じられた淫魔神の分体である淫魔蟲……。  
人外の快樂の前に墮落した魔法騎士たちの子宮から  
産み落とされた蟲たちは瞬く間に成長し、やがて  
一つの肉塊へと融合する……。  
不気味な脈動を繰り返す肉塊を食い破り、  
異形の怪物がその姿を現す……。  
無垢なる少女達の胎盤より新たな肉体を得て  
復活を果たした淫魔の神……。  
今や淫樂の徒と墮ちた少女たちは、魂に響く  
魔神の命のままに、肉欲の奉仕へと耽溺してゆく……。

メスを直に傳かかせるのは何百年ぶりか……  
従順なる性奴に堕ちし魔法騎士ども……  
我が剛直を愛撫する栄誉である……  
歓喜をもって享受せよ……

はあ……♡

は、はい……  
淫魔神、さま……

はっ……♡

貴方様に  
仕えることこそ……  
私達の、  
喜び……

はあ……♡

喜んで……  
ご奉仕させて、  
いただき、ます……



ん、あう……。ちゅ……。  
チ○ポ、どつても……。  
大きい……。♡

ああ……。なんて  
遅しいんでしょう……。  
私の腕の中で……。  
オチ○ポビクビク、  
脈ってます……。♡

魔神さまの睨丸……。  
すごいよお……。♡  
ドクンドクンって  
心臓みたいだ……。  
中でドロドロ精液、  
いっぱいなの、  
伝わってくるう……。♡







ドビュルツ!!ブビュルツ!!  
ポビュリユルルツ!!

うわっ  
うわっ

ビュルツ!!  
ビュルツ!!

びゅん!!

びゅん!!

ビュルツ!!  
ビュルツ!!

あはあ♡  
ドロドロ精液シキの  
雨え♡  
どんどん  
降っってくるよお♡

き、気持ちいいっ♡  
魔神さまの  
精液シキシャワー♡  
お肌に染み  
わたりますっ♡



ん、ああ。。。♡  
精液、こんなじ、  
いっぱい。。。♡

しゅぽ。。。♡

びんぽ。。。♡

びんぽ。。。♡

すごい、よお♡  
魔神さまの精液。。。  
臭いだけで妊娠  
しちゃいそうだよお♡

ひっ。。。♡  
はひい。。。♡  
頭、クラクラ、  
してえ。。。♡

エッチな臭い、  
いっぱい、ですわあ♡



淫ちに堕ちし肉穴という  
肉穴・・・冒し、侵し、  
犯し尽くしてくれよう・・・!!

んむおっ!?  
ん、ごお・・・  
んおうう・・・っ!!

ジュジュ!!

ズンズン!!

ズンズン!!

あぐっ・・・お、  
お、んうああああっ!?  
しゃ、裂ける、  
裂けるうううっ!!  
オ、オマ○コ、  
壊れ、ぢやううううっ!!

ズンズン!!

ぬちゅんぬちゅん

ん、ぶっ・・・  
んぶ、ううう・・・  
ぶぶぶ、ううう・・・



じゅぽっ!!じゅぽっ!!  
じゅぽっ!!じゅぽっ!!

(お、お尻い♡  
オマ○コ○オ♡  
全部、全部  
触手チ○ポで  
いっぱいいい♡)

んぐひっ。。。!!  
んひいひいっ。。。♡  
お、おお、きい。。。♡  
オチンツ、オチ○ポ、  
大き、しゅぎゆうううっ♡

(んぬう。。。し、舌あ。。。♡  
魔神さまの舌、チ○ポみたいだ、  
ピクピクってえ。。。♡チ○ポキス、  
気持ち、イイのお。。。♡)





(気持ち、イイ♡触手チ○ポオ♡  
おくっ、奥まで スンスン、してえ♡)

我が剛直にも耐える  
その肉体・・・淫魔の法にて  
ヒトを越えたいばこそと知れ・・・

は、はいら♡こんなじ、  
気持ちイイの、す、  
全て、淫魔神さまの、  
おかげ、ですうっ♡んほあっ♡

ぬちゅ♡

(んあっ、あびうっ♡田チ○ポで  
ペロチユーされながらオマ○ンと  
お尻シユポシユポされてえ・・・♡  
幸せ♡幸せなのお♡)

ちゅ♡

んほ♡

んほ♡



おめいほうつ?

ジュジュ?

ジュジュ?

おとおお。。。!!  
雄雄々々おとおおつ。。。!!

ジュジュ!!!

ジュジュ!!!

ジュジュ!!!



んごっ!!んごっ!!  
んほおおお。。。!!!

んびおっ!!  
びびっうっうっ!!

あぶいいいつ!!  
しゃ、射精えええっ!!  
しゅごおおおっ♡

ズ  
キ  
ッ

ズ  
キ  
ッ

ズ  
キ  
ッ

ズ  
キ  
ッ

んぐっ。。。。!!!  
んぐっ。。。。!!!  
んぐっ。。。。!!!  
んぐっ。。。。!!!

わ、わから、にやい。。。。  
もう、何回、絶頂ったか、  
わからにやい、くらい。。。。  
気持ち、イビで、すう♡

んぐっ。。。。  
んぐっ。。。。  
んぐっ。。。。

悠久のときに封せられた我が湯き。。。。  
未だ満たされず。。。。魔法騎士どもよ。。。。  
汝らの淫穴、永久に捧けてもらおう。。。。





淫魔の神は再誕を果たした。。。  
獣悦の虜となり、淫魔の性奴と  
堕ちた三人の魔法騎士たち。。。。

彼女達にあるのはもはや、世界を  
救う志に燃える高潔な魂ではなく、  
肉欲のメス奴隷として主たるオスに  
かしづき、ひたすらに奉仕を捧げることと  
悦びを見出す淫魔の徒としての本能のみ。。。。

肉触手蠢く空間に、淫魔神の声が響く。。。  
少女達は虚ろな瞳で、ただ従順に  
耳を傾ける。。。。

その様はまさしく、主の命のままに  
動く肉人形のそれだった。。。。

時は満ちた。。。。  
汝らに捧げよう。。。。  
この肉の牢獄を解き放ち、  
次なる我が宿願を  
成就せんがための力を。。。。

。。。は、い。。。。

はあ。。。。

はあ。。。。

我が主。。。。

淫魔神さま。。。。

はあ。。。。

はあ。。。。

はあ。。。。

はあ。。。。

私達の全ては。。。。  
貴方様のために。。。。



フチユルツ。。。  
ギョツユルリユリユ。。。ツ

あ、ああ。。。ツ

これ、は。。。?

かゝるた。。。ツ。。。  
纏わの。。。ツ。。。?

ギョルツ

ギョルツ

ギョルツ



我が肉を纏い……。淫魔の僕として人界を蹂躞せよ……。汝らの命……。その全てを、我が淫魔界のために……

ああ♡ありがたき幸せ♡



ああ♡

どんどん♡

私達の肉体からだを……。淫魔神さまの細胞が覆っていきます……。♡



ああ♡

ああ♡

ああ♡



気持ち、イイ……。セックスしてるとか、同じく……。♡

どんどん♡



んあああ。。。っ♡  
こぞ、おし、イヤ。。。♡

「んんんん♡」

「んんん♡」

内側で。。。んうっ♡  
小さな触手が、  
ウニョウニョしてえ♡

「んんん♡」

あん♡おっぱさ。。。♡  
オマ○コオ。。。♡  
お尻の穴もお♡  
グニョグニョって♡  
守めてんぬおは♡

「んんん♡」



我が淫僕の魔法騎士どもよ……  
淫らに堕ちしその肉体をもつて、  
ヒトの獣欲を覚醒に導け……  
ヒトの世に淫気満つるとき、  
我、人界に降臨せん……

は、はい……♡  
喜んで♡

仰せの通り……  
全ては淫魔神さまの  
ためた……♡


私達がそうして  
いただいたたよらた……  
全てのヒトよ、  
淫魔神さまの  
快樂を……♡



ゆくがいい、淫魔の騎士どもよ……  
汝らが人界を淫欲で蹂躞する様を、  
我はこの肉の牢獄より見届けよう……

「はい♡淫魔神のまろ♡」  
malicious





淫魔の神のもたらす快楽によって  
墮とされ、肉欲を貪るメスへと  
成り下がった魔法騎士達……

その後、彼女達の姿を  
見た者はいない……

心の強さが全てを決する  
世界の命運を託された  
伝説の魔法騎士……

彼女達の心が、淫らな  
肉奴隷のそれに染まりきった  
今、残された世界に  
希望の光はあるのか……

今はまだ、気づく者は  
少ないかもしれない……  
しかし、古の時代に疎まれ、  
次元の彼方に追いやられた淫魔神の  
復讐の魔手は、世界を侵食していくだろう……

そう、少しずつ、確実に……

























































































































